

深谷落合地区整備の事業推進を望むが今後の見通しは

新政会 綱嶋 洋一

問 (仮称) 第6回線引き見直しに伴い、特定保留区域に設定された、深谷落合地区の工業系新市街地整備は、本市の将来を占う重要な事業である。しかし、今回の仮同意では、過半数の賛同を得られず、現在、事業が止まっている状況である。近隣市での工業系新市街地整備や企業誘致などの開発が遅れないよう、早期に土地利用ができる状況に

すべきと考えるが、線引き見直し期間内に手続きを完了させる見通しはあるのか。また、期間内に手続きを完了することができなかつた場合、第7回線引き見直しで特定保留区域として再設定できるのか。

答 今回の特定保留区域は、市街化区域編入手続きを平成26年夏ごろまでに完了させる必要があるが、仮同意の結果や権利者意見などの状況から、手続きの完了は非常に難しい。また、線引き制度の特定保留区域は、再設定という考え方はなく、白紙に戻された状態で国や県と協議することとなるため、設定されないこともある。深谷落合地区の整備は、非常に重要な事業であり、早期事業開始も必要などから、第7回線引き見直しでは、権利者自らの組織化と合意形成などにより、本同意が得られれば、即時編入の可能性も考えている。(ほかに「教育行政について」を質問)

おもてなしの心を持った接遇で行政サービスの向上を

公明党 内山 恵子

問 平成29年度に供用開始となるスマートインターチェンジと関連施策により、新住民の増加が期待される。市役所の応対がさらに重要となるが、職員の接遇教育にどう取り組んでいるのか。また、長野県上田市では、職員の自主研究グループが作成した「いっもおもてなしの心を持って」

という職員接遇マニュアルを基に、接遇向上に取り組んでいる。本市に接遇向上を目的とした自主研究グループはあるのか。県庁職員の名札は、名札が大きく記載され、確認しやすい。高齢の方などでも名前が一目で分かるよう、本市職員の名札を改善しないか。答 行政を進める上で、接遇は重要であり、特に力を入れていく。職員人材育成基本

P-1の配備撤回とオスプレイの飛来に対する考えは

二見 昇

問 今年5月にP-1哨戒機のエンジンが停止する事故があった。詳細はエンジンの性能や機体の能力、運用要領に関わるため回答できないとのことだが、この事故でP-1に対して不信感を持った市民は多い。国に、事故に関する経過の公表や厚木基地への配備撤回を申し入れるべきでは

ないか。また、オスプレイは、さまざまな場所で事故を起こしている非常に危険な機種だが、強行配備され、本土で低空訓練を行おうとしている。キャンプ富士での訓練を終えた後、整備などのため厚木基地に飛来すると言われているが、どのように考えているか。答 国によると、P-1哨戒機に発生したエンジンの不具合は、通常の運用では想定

されない状況の下で起きたもので、厚木基地に配備された試作機には、同様の不具合は発生せず、安全上問題ないとのことであった。P-1の厚木基地配備に対する考え方は変わらないが、運用に当たっては、安全確保に最大限の努力を払い、万全を期すよう求めている。また、オスプレイの厚木基地への飛来は、長年航空機騒音で苦しんでいる市民の更なる負担増になることから、県や基地周辺市などと連携し、飛来することがないよう国や米軍に求めていく。(ほかに「深谷落合の今後の取り扱いについて」を質問)



市公認キャラクター「ブタッコリ」

本市での子育て環境の実情に沿った支援策を進めては

森藤 紀子

問 子育てをする環境は、待機児童数をみても自治体によって状況はさまざま。本市の実情に沿った支援策が必要である。現状を把握するため、ニーズ調査を実施することだが、調査内容や調査対象はどのようになっているか。本市は、ゼロ歳から2歳児が待機児童の7割以上を占めている。国の検討部会は、新たな待機児童対策として、

少人数の保育士と子どもでも、必要な場所で保育ができる小規模保育の枠組みを決定した。保護者の育児負担を減らす効果も期待される低年齢児を対象とした小規模保育を進めていく考えはないか。答 ニーズ調査は、国の子ども子育て会議で示された、11項目の調査票を基本に実施する。また、調査対象は、就学前児童の保護者全員を考慮しており、11月ごろに郵送し、回収を行い、年度末には調査の分析を終える予定である。また、保育所での保育の充実とともに待機児童解消に取り組んできた。大上保育園の建て替えや新たな民間保育園の開設などにより待機児童数は年々減少しているが、解消はしていない。引き続き、低年齢児を中心とした待機児童対策事業を促進するとともに、民間活用により、小規模保育施設の誘導を進めていく。(ほかに「学校警察連携協定について」を質問)

委員会の行政視察

委員会では、優れた施策を市政に反映させるため、先進地などを視察して、特定事項について情報を収集し、専門的知識を深めています。視察内容の詳細は、議会事務局で閲覧できます。

●基地対策特別委員会

- 視察日程・8月8日～9日
- 【岐阜県各務原市・岐阜基地】基地の概要について
- ▽基地対策について
- ▽市議会の基地対策について
- ▽騒音対策について
- ▽防衛補助関連事業について
- ▽基地内視察

●総務教育常任委員会

- 視察日程・10月23日～25日
- 【福岡県福岡市】
- ▽スクールソーシャルワーカー活用事業について
- ▽学校給食コンテストについて
- 【山口県防府市】
- ▽土曜日授業について
- 【山口県宇部市】
- ▽防災人づくり講座について
- ▽防災教育について



各務原市役所にて

●市民福祉常任委員会

- 視察日程・10月9日～11日
- 【山形県鶴岡市】
- ▽鶴岡市総合保健福祉センター整備事業について
- 【山形県山形市】
- ▽山形市コミュニティファンドについて
- 【山形県東根市】
- ▽子育て支援事業(さくらんぼタンクトルセンター等)について



宇部市役所にて



東根市子ども遊び場にて